



友達と協力し、成長した3日間 ～自然体験学習(5年生)～ ①

9月2日から4日まで、5年生が琵琶湖で自然体験学習を行いました。

子どもたちは、出発前からこれから始まる3日間を楽しみにしている様子でした。友達と一緒に学校を離れ、自然の中で生活する3日間。そこには、普段の学校生活では見ることのできない子どもたちの姿がたくさんありました。

今回の自然体験学習では、天候に合わせて予定を変更する場面もありました。しかし、子どもたちはその時々状況に合わせてながら、友達と協力して活動を楽しみました。そして、3日間の生活を通して、「自分で考えて動く」「友達と協力する」「最後まで責任をもって取り組む」といった力を少しずつ身につけていきました。



■ 1日目 いよいよ琵琶湖へ



出発式では、校長や担任の話を聞いた後、付添い職員の紹介がありました。これから始まる3日間への期待を胸に、子どもたちは真剣な表情で話を聞いていました。

教職員、そしてたくさんの保護者の方に「いってらっしゃい！」と見送られ、5年生は元気に学校を出発しました。

ガリバー青少年旅行村に到着すると、まずは友達と一緒にお弁当を食べました。朝早くから準備していただいたお弁当を、おいしそうに

味わう子どもたち。その後は、たくさんの遊具に挑戦し、友達と声をかけ合いながら思い切り楽しみました。

活動を楽しんだ後は、バスで宿舎へ移動しました。開舎式では、児童代表が宿舎の方へ「よろしくお願いします」とあいさつをしました。施設での生活についての説明も、これから始まる宿泊生活を意識しながら、真剣に聞いていました。



■ 友達と一緒に、自然を楽しむ



宿舎に荷物を置いた後は、湖畔へ向かいました。びわ湖の水にひざまで足をつけ、水の冷たさを感じながら友達と過ごしました。水面に向かって石を投げ、何回跳ねるかを競う「水切り」にも挑戦する子どももいました。うまく石が跳ねると、「すごい！」と歓声が上がります。

自然の中では、子どもたちの表情もいつも以上に生き生きとしていました。友達と「やってみよう」と声をかけ合いながら、さまざまなことに挑戦する姿が印象的でした。

■ 力を合わせてカレーづくり

続いては、野外炊飯です。みんなで協力してカレーをつくりました。野菜を切る人、かまどで火を起こす人など、それぞれが自分の役割を担います。友達と声をかけ合いながら、1つ1つの作業を進めていきました。

(※ 裏面に続く)

(※ 表面より)

カレーが完成すると、今度は食事の準備です。子どもたちは湖畔へ机やいすを自分たちで運び、みんなで作ったカレーを、琵琶湖を眺めながら味わいました。自分たちでつくったカレーの味は、格別だったことでしょう。



食事の後には、もちろん片付けがあります。使った食器を1つ1つ洗い、鍋についたすすも丁寧に落としました。元のようにきれいにすることができなければ、宿舎のリーダーから合格をもらうことができません。友達と協力しながら隅々まで確認し、最後には無事に合格をもらうことができました。楽しい活動だけでなく、自分たちが使ったものを最後まで責任をもってきれいにする。そんな姿から、5年生の責任感を感じることができました。

■炎を囲んで、心を一つに

夜は、子どもたちが楽しみにしていたキャンプファイアーです。暗くなった頃、子どもたちの前に火の神が登場しました。火の神から火を受け取り、みんなで炎を囲みました。大きく燃え上がる炎を見つめながら、歌を歌ったりゲームをしたりして、楽しい時間を過ごしました。友達と一緒に声を出して笑い、思い切り楽しむ子どもたち。1日目の最後に、5年生みんなで心を一つにして過ごした、思い出に残る時間となりました。



1日たくさん体を動かした子どもたちは、就寝時刻になるとぐっすり眠りにつきました。

■2日目 友達と力を合わせて挑戦



2日目の朝。友達と声をかけ合いながら湖畔の松林に集まり、朝の集いを行いました。ラジオ体操で体をしっかり動かすと、眠そうだった表情も次第に笑顔へ変わっていきました。

朝食を終えると、いよいよ午前の活動です。雨の予報のため、3日目に予定していた「いかだ活動」と「湖畔活動」を前倒しして行いました。

いかだ活動では、タイヤチューブや板、ロープを使って、グループでいかだをつくりました。ロープを結ぶ人、板を押さえる人。それぞれが自分の役割を見つけながら作業を進めます。お互いに声をかけ合い、何度も結び目を確認しながら、少しずついかだを完成させました。

そして、いよいよ湖へ。自分たちでつくったいかだが湖に浮かぶと、「できた!」「浮いてる!」と大喜び。友達とバランスを取りながら湖の上を進み、声をかけ合いながら活動を楽しみました。友達と協力してつくったいかだが、実際に湖に浮かんだときの達成感は、きっと大きなものだったことでしょう。



■湖の中で見つけたもの



湖畔活動では、ライフジャケットを着けて湖の中へ入りました。水をかけ合ったり、水の中を歩いたり、浮かんだりしながら、思い思いに水遊びを楽しみました。また、水の中をじっくりと覗き込んで、貝を探す子どもたちの姿もありました。「見つけた!」「こっちにもあるよ!」と、見つけたものを友達に知らせたり、見せ合ったりする姿も見られました。自然の中でしかできない体験を、友達と一緒に楽しむ。子どもたちの笑顔が湖畔いっぱいに広がりました。

【次号に続く】

※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。